



▲新たに完成した短期入所用の施設。

## 「平寿園」の増床工事が竣工

1月30日、本村唯一の特別養護老人ホーム「平寿園」（針金橋、瀧井修理事長）で増床工事の竣工式が行われました。竣工式には椎葉晃充村長をはじめ関係者50人が出席。神事や記念式典を行い、今後の運営における安全を祈願しながら、完成を喜び合いました。

昨年6月に着工された同工事は、台風14号の影響で1ヵ月間にわたって中断。関係者を心配させましたが、昨年12月に無事完成し今年1月には供用開始となりました。この施設が整備されたことにより短期入所が6床増え、同園の定員が長期40人、短期12人となりました。本村の高齢者が生きがいの持てる福祉施設として、ますます期待が高まっています。



▲葉がすべて白色のシュンラン。

## 白い葉のシュンラン

松岡軍一さん（下松尾）が見つけためずらしいシュンラン（椎葉では別名ハクリ）が話題を呼んでいます。シュンランは落葉樹林などの山中に自生するラン科の植物で、多種多様なきれいな花を咲かせることから愛好家も多いようです。

松尾地区の山中で見つかったこのシュンランは、通常濃い緑色の葉が白色。原因は不明ですが、今後どのような花が咲くのか楽しみとのことでした。



▲申告相談に訪れた村民の方々。

## 税の申告相談始まる

2月1日、村内各地で平成18年住民税・所得税の申告相談が始まりました。役場や各地区の集会センターに設けられた申告相談所には多くの村民が訪れ、村税務住民課の職員と一緒に申告書を作成しています。

申告しなければならない人は、平成17年中に何らかの所得があったすべての方です。本村では昨年の台風災害で住宅や家財などに被害を受けた方が多く、各会場で軽減や控除などについての問い合わせが相次ぎました。なお、申告期限は3月15日までとなっています。



▲佐伯浩美監督の話しを真剣に聞く椎葉中剣道部。

## 剣道の合同稽古

2月15日、椎葉中体育館で椎葉剣志会（中瀬博光代表）主催の椎葉少年剣道、椎葉中剣道部の合同稽古が行われました。稽古では高千穂高校剣道部の佐伯浩美監督を招いて、試合形式の地稽古や大人の練習風景を見学する見取り稽古などを通して、直接指導を受けました。

体育館には、同監督が平成2年から3年間椎葉中に赴任していたこともあり、かつて指導を受けた同中OBやその保護者なども多数かけつけました。稽古終了後、「剣道は勝負を競い合うだけでなく礼儀作法を重んじる競技。生涯続けてほしい。」との話しに、子どもたちは真剣な表情で聞いていました。

